令和 7 年 7 月 30 日
 教育振興部教育施策課
 教育振興部学務課
 教育振興部学校施設課

区立学校適正配置第二次実施計画に係る個別面談等の状況について（報告）

「区立学校適正配置第二次実施計画」（以下「計画」という。）については、令和 6 年 12 月に素案を公表し、区民意見反映制度に基づく意見募集および説明会を実施した。説明会等での要望を踏まえ、保護者に対する個別面談およびオープンハウスを実施したため、実施状況および今後の進め方について報告する。

1 保護者に対する個別面談の実施状況

(1) 対象者

関係小中学校の保護者（豊溪中、光が丘第一中、旭町小、光が丘四季の香小）、未就学児の保護者

(2) 周知方法

- ア 関係小中学校を通じて情報伝達サービス sigfy により案内を配布
- イ 近隣の幼稚園・保育園を通じて案内を配布

(3) 来場者数等

日 時	会 場	来場者数
ア 旭町会場		
5 月 22 日（木） 9：30～13：00	旭町地域集会所 集会室	6 組
5 月 24 日（土） 9：30～13：50		7 組
5 月 28 日（水） 14：00～16：30		4 組
イ 光が丘会場		
5 月 24 日（土） 15：00～16：45	防災学習センター 研修室	3 組
5 月 28 日（水） 9：45～11：30		3 組

(4) 寄せられた主な意見

ア 計画素案の内容に関すること

- ・ 区の適正規模の基準には根拠がない。
- ・ 小規模校にもメリットがある。
- ・ 豊溪中は旭町小との小中一貫教育校にするべきである。
- ・ 小規模校では人間関係が難しい。

イ 計画の決定に関すること

- ・ 進め方が拙速である。
- ・ 計画（素案）は決定なのか。いつ決定されるのか。
- ・ 反対している人に理解してもらうのは無理だと思う。区が早く決断してほしい。決断が遅いと、将来設計に影響が出る。
- ・ 6年生の親は反対しても仕方ない。決定されたことに対して、これからどうするかを考えることに時間を使いたい。

ウ 指定校変更・学校選択制に関すること

- ・ 光が丘第一中には必ず入学できるのか。
- ・ 光が丘第一中以外は選択できないのか。
- ・ 指定校変更の承認基準に、統合を理由とする特例を設けてほしい。統合は保護者にとって不可抗力であるため、通学距離が遠くなるという理由は認められていいのではないか。
- ・ 旭町小の6年生を対象に、進路についてアンケートを実施してほしい。

エ 通学に関すること

- ・ 自転車通学について、安全対策を実施してほしい。
- ・ バス通学は金銭的負担が大きいため、補助金を検討してほしい。

オ その他

- ・ 地域の人よりも、保護者の意見を尊重してほしい。
- ・ 中学校が遠くなると地域にファミリー層が減り、マンションの空き部屋も増えて、資産価値が落ちる。そこまで区は考えているのか。

2 オープンハウスの実施状況

(1) 対象者

関係小中学校の保護者（豊溪中、光が丘第一中、旭町小、光が丘四季の香小）、未就学児の保護者、豊溪中の通学区域の地域住民

(2) 周知方法

ア 関係町会・自治会で案内を回覧、ポスター掲示

イ 関係小中学校を通じて情報伝達サービスsigfyにより案内を配布

- ウ 近隣の幼稚園・保育園を通じて案内を配布
- エ 区ホームページに掲載

(3) 来場者数等

日 時	会 場	来場者数
6月27日(金) 18:00~20:00	旭町地域集会所 集会室	6名
6月28日(土) 10:00~正午		9名

(4) 寄せられた主な意見

ア 計画素案の内容に関すること

- ・確定していないことが多く心配。早く決定してほしい。
- ・地域性を考慮して計画したのか。学校がなくなると地域は崩壊する。
- ・計画素案には少人数のデメリットしか書かれていない。デメリットしかないように見えるので、メリットも書くべきである。
- ・1月に実施したパブリックコメントはどうなっているのか。放置されているように見えるので、ホームページで状況を周知すべきである。

イ 指定校変更・学校選択制に関すること

- ・光が丘第一中以外には行くことができないのか。どのような理由なら認められるのか。
- ・統合を理由として、学校選択制の優先枠を設けられないか。

ウ 通学に関すること

- ・自転車通学はいつから認めてもらえるのか。
- ・自転車は認めるべきではない。自転車を買えない家庭もある。

エ その他

- ・旭町地域ではCS協議会や青少年育成地区委員会など、子どもに対する取組が手厚い。同じことを光が丘地域でもやってくれるのか。

3 今後の予定

8月以降 寄せられた意見と区の考え方および計画(案)を文教児童青少年委員会へ報告
計画の決定